

事務事業名		南信濃民芸等関係施設管理運営事業				会計		一般会計		事業種別		経常		開始		17		終了					
課等名		美術博物館		係等名																			
基本計画上の位置づけ		政策		6		地域の自然・歴史・文化を活かし続けるまちづくり																	
		施策		63		地域資産の保存・継承																	
目的	対象(誰・何を)		1 南信濃民芸等関係施設(遠山郷土館)																				
	意図(どういう状態にするか)		1 施設の維持管理をする 2 文化資源を保存し、展示する																				
	向上させたい上位施策の成果指標		1 活用できる状態の整った地域資産の数(累計)																				
						指標名及び単位		24年度数値															
						施設の数(館)		1															
目標	種別		指標名及び単位																				
	成果指標		展示(月)		24年度計画		24年度実績		25年度計画		28年度見込み		備考(指標変更など)										
	成果指標		観覧者数		10		10		10		10												
	定性目標																						
事業概要		1 南信濃民芸等関係施設(遠山郷土館)の維持管理運営をおこなう。南信濃の歴史、民俗、自然の姿と霜月祭を紹介しその伝統を保存・継承する。																					
		事業内容																		名称		活動指標	
24年度事業内容		1 遠山郷の霜月祭用具等の展示ほか 2 指定管理者である「(財)飯田市南信濃振興公社」で維持管理運営 3 雨漏れ修繕工事																		1 展示月		1 10ヶ月	
事業コスト		23年度決算額		24年度予算額		24年度決算額		25年度予算額		特定財源内訳、補足													
事業費計(千円)①		2,693		4,583		4,583		2,693															
国庫支出金																							
県支出金																							
起債																							
その他																							
一般財源		2,693		4,583		4,583		2,693															
人件費計(千円)②		0				286																	
正規職員所要時間																							
臨時職員所要時間																							
総事業費①+②		2,693		4,583		4,869		2,693															
事業内容・目標達成状況の振り返り		指定管理者の管理・事業により、観覧者数はほぼ目標を達成することができて良かった。経年劣化による雨漏りが発生したが、修繕工事により解消できた。																					
改革改善の考え方		①問題点 地元その他の観光施設との一元管理による集客、管理費用の削減。 ②改革提案 美術博物館の管理は、霜月祭の面や北原新平作品などの展示物の範囲とし、総合的な管理運営については自治振興センターが主管となる。																					